

防火認定材料
NM-8585 / 不燃
QM-9816 / 準不燃
RM-9364 / 難燃

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

超低VOC 多機能型屋内用水性塗料

エコフレッシュシリーズ®

塗料は超低VOCの時代へ。

- 超低VOC
 - ホルムアルデヒド吸着分解機能*
 - 各種官公庁の室内環境指針値に適合
 - 汚れを簡単に拭き取れる強靱な架橋塗膜*
 - 防かび性
 - 抗菌性*
- (※エコフレッシュクリーン)

JIS K 5660 つや有合成樹脂エマルジョンペイント
認証取得製品(エコフレッシュ艶有り)

JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンペイント及びシーラー
合成樹脂エマルジョンペイント1種 認証取得製品
(エコフレッシュ艶消し)



抗菌・防かび性、ホルムアルデヒド吸着分解機能を持つ 反応硬化形超低 VOC の超低臭型屋内用水性塗料。

エコフレッシュシリーズの各製品は、
シックハウス症候群やシックスクール症候群の
原因物質として指摘されているVOC
(揮発性有機化合物)をほとんど含んでいない
超低VOC、超低臭型水性塗料です。
また、建築基準法における
ホルムアルデヒド放散等級はF☆☆☆☆であり、
居室に制限なく使用できます。

エコフレッシュ®

超低VOC、超低臭型の屋内用水性塗料です。隠ぺい性が良く、作業性に優れることから、簡単に室内のイメージアップを図れます。

エコフレッシュクリーン®

抗菌、防かび、ホルムアルデヒドの吸着分解機能を有する反応硬化形の**超低VOC**、超低臭型屋内用水性塗料です。水性架橋技術を用いた塗膜は、汚染除去性に優れるとともに銀系抗菌剤と光触媒機能により、各種感染症の原因となる大腸菌や黄色ブドウ球菌等の各種細菌に対する優れた抵抗性を示します。

さらに化学建材等から放出されるホルムアルデヒド等の揮発性有害物質を吸着し、光触媒機能で分解することによりクリーンで快適な室内環境を維持することができます。

特 長

1. 超低 VOC

エコフレッシュ、エコフレッシュクリーンは室内環境汚染物質とされるVOC(揮発性有機化合物)をほとんど含まず、人に優しい安全設計の製品です。

2. 超低臭性

塗装中も臭いが気にならず、塗装直後から平常と変わらない快適な環境を維持することができます。

3. 防かび性

特殊設計により、かびなどの微生物汚染に対する優れた抵抗性を示します。

4. 防火性（艶消し、3分艶、半艶、艶有り）

国土交通大臣の防火材料です。

(NM-8585/不燃、QM-9816/準不燃、RM-9364/難燃)

注) 防火認定の適用は、基材としてコンクリートなどの法定防火材料を用いた新築仕様となります。改装仕様は適用外です。

5. 優れた抗菌性(エコフレッシュクリーン)

銀系抗菌剤と光触媒機能により室内の光によって各種感染症の原因となる細菌に対する優れた抵抗性を示します。

6. ホルムアルデヒド吸着・分解(エコフレッシュクリーン)

化学建材や、家具、壁紙の接着剤等に含まれているホルムアルデヒド等の揮発性有害物質を効率的に吸着し、光触媒機能で安全な物質に分解することにより快適な室内環境を維持します。

7. 汚染防止・優れた拭き取り適性(エコフレッシュクリーン)

水性架橋技術を駆使した塗膜は緻密な構造を持ち、汚れが浸透しにくいことから、汚れの拭き取り性に優れています。

エコフレッシュシリーズ

製品名	一般名称	艶の種類	超低臭	防かび	抗菌	ホルムアルデヒド 吸着分解	消臭	汚染除去性
エコフレッシュ	汎用タイプ	艶消し、3分艶、 半艶、艶有り	○	○	—	—	—	—
エコフレッシュクリーン	高機能タイプ	艶消し、3分艶、 半艶、艶有り	○	○	○	○	○	○

汎用エマルジョンペイントとの性能比較

	エコフレッシュ	エコフレッシュクリーン	汎用エマルジョンペイント	備 考
TVOC(総揮発性有機化合物)*1	0.1%以下	0.1%以下	2～5%	—
臭 気 官 能 試 験	◎	◎	△	塗 装 直 後
臭 気 臭 い センサー *2	50	50	550	塗 装 直 後
耐 水 性	○	◎	△	水 浸 漬 1 週 間

※下塗りに使用する水性ミラクスーラーエコ(クリヤー・ホホワイト)もTVOC1%未満の性能を満たす、環境配慮型の製品です。

*1 TVOC量は、塗料配合中に含有する沸点が260℃以下の揮発性有機化合物の総量です。

*2 数値が低い程臭いが少ないことを示します。

用 途

学校、病院、商業ビル、マンション、住宅、ホテルなどの新旧内装壁面。

適用下地

セメントモルタル、コンクリート、せっこうボード、各種ボード、各種旧塗膜の塗り替え等。

低臭性であり、施工後も優れた性能を発揮します。

低臭機能

室内の壁面に塗装後、各試験時間における臭気をセンサーにて測定した。

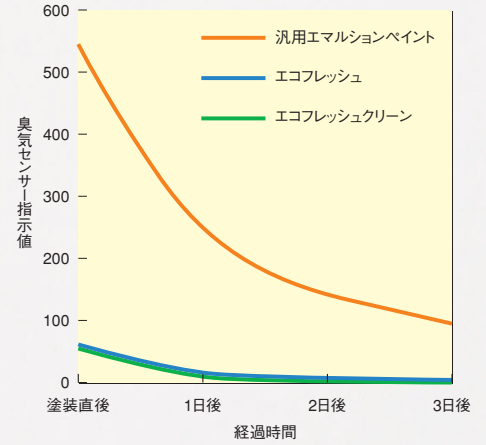


図-1 臭気試験結果

ホルムアルデヒド吸着分解機能

試験片を3Lのにおい袋に入れ、これに20ppmに調整したホルムアルデヒドガスを注入し、経過時間における残存濃度をガス検知管にて測定した。

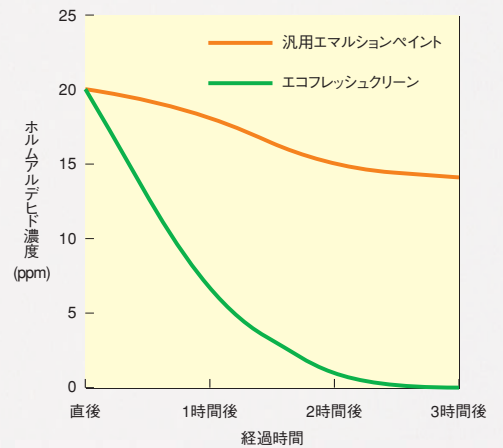
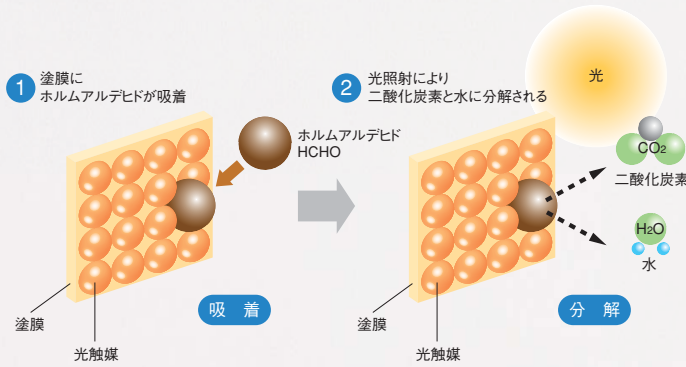
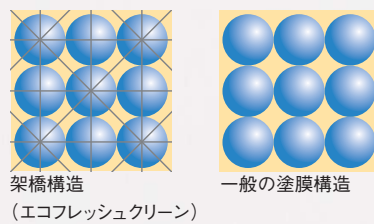


図-2 ホルムアルデヒド吸着試験結果

汚れ拭き取り性

エコフレッシュクリーンの架橋塗膜は、汚れが浸透しにくいことから、汚れ拭き取り性に優れています。



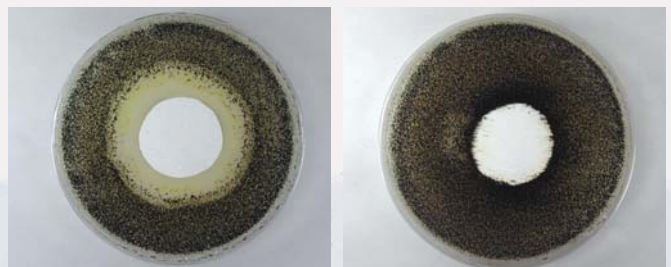
※蛍光ペンで汚した後、ただちに中性洗剤で湿したウエスで拭き取りを行う。

防かび性

様々なかびの発生を抑制します。

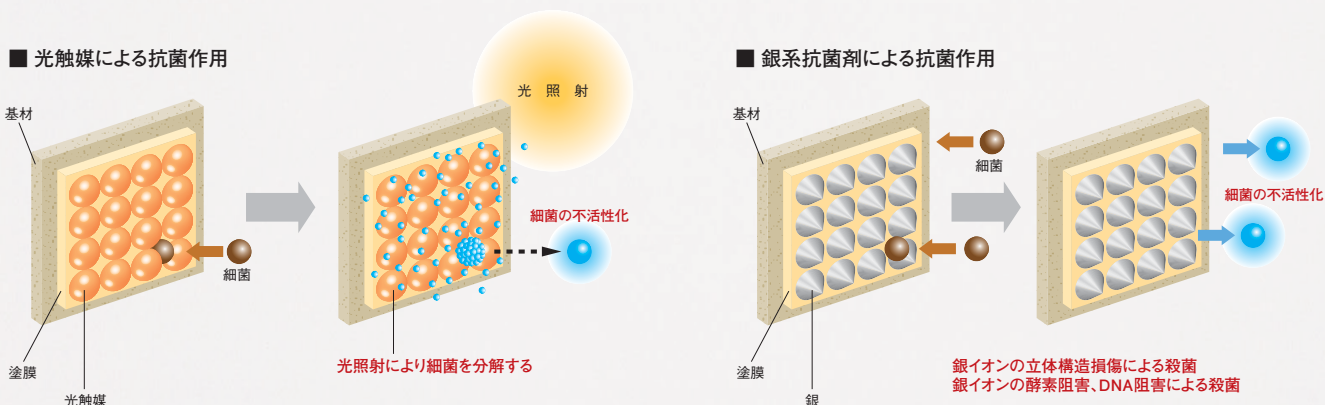
効果を示すかびの種類例：

アルタナリア (すすかび)、クラドスポリウム (くろかわかび)、アスペルギルス、オウレオバシディウム、ペニシリウム、グリオクラジウム等



防かび試験結果 ※ JIS Z 2911 かび抵抗試験方法に準拠

光触媒と銀イオンによる W 抗菌効果。



エコフレッシュクリーンは、光が当たる所では光触媒の働きにより、細菌を不活性化にします。

さらにエコフレッシュクリーンは銀系抗菌剤の働きにより光の当たらないところでも抗菌機能を示します。

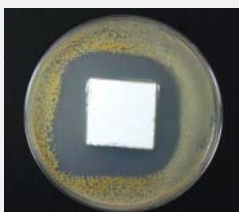
ハロー試験

各菌を摂取した寒天培地に試料を密着させて菌を培養し、試料の周囲に生じる阻止帯（ハロー）の有無による、菌の発育阻止性を評価。

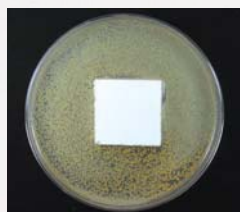
● 評価する試験方法

培地：A. 細菌SCD寒天培地 培養条件：A. 細菌35℃で3日間
 B. 酵母GP寒天培地 B. 酵母30℃で3日間
 細菌／酵母の種類 (A：細菌、B：酵母)

A. 黄色ブドウ球菌

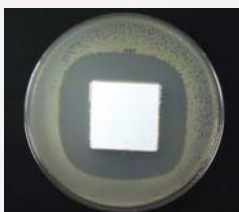


エコフレッシュクリーン

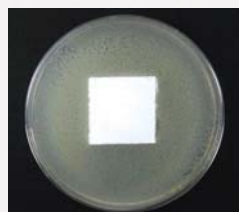


汎用エマルジョンペイント

A. 大腸菌

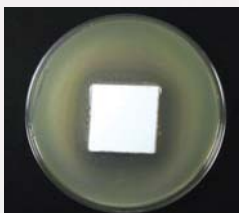


エコフレッシュクリーン

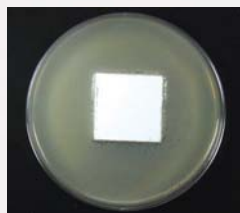


汎用エマルジョンペイント

A. 緑膿菌



エコフレッシュクリーン

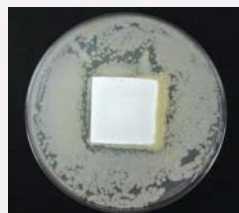


汎用エマルジョンペイント

B. カンジタ菌



エコフレッシュクリーン



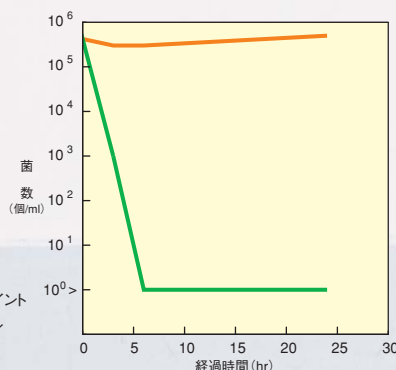
汎用エマルジョンペイント

抗菌効果（フィルム密着法による抗菌試験）

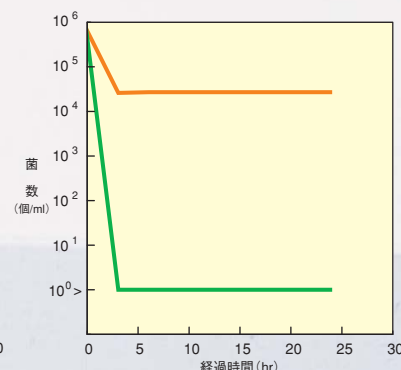
■ 試験方法

試料（5 × 5cm）に菌液 0.5ml を摂取し、その上に滅菌フィルムを被せて菌液を十分接触させ、35℃・相対湿度 90% 以上で 6 時間、24 時間静置後、フィルムに付着した菌を SCDLP 培地 10ml で十分に洗い出し、この溶液 1ml 中の生残菌数を測定。

— 汎用エマルジョンペイント
 — エコフレッシュクリーン



大腸菌



黄色ブドウ球菌

関係省庁ならびに業界の室内環境に関する自主規制に適合する、 内装に最適の製品です。

各種省庁他による指針値への適合状況 厚生労働省

物質名	室内濃度指針値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	エコフレッシュ シリーズ
ホルムアルデヒド	100 (0.08ppm)	配合せず
トルエン	260 (0.07ppm)	配合せず
キシレン	200 (0.05ppm)	配合せず
パラジクロロベンゼン	240 (0.04ppm)	配合せず
エチルベンゼン	3800 (0.88ppm)	配合せず
スチレン(モノマー)	220 (0.05ppm)	配合せず
クロルピリホス	1 (0.07ppb) 小児0.1 (0.007ppb)	配合せず
フタル酸ジ-n- ブキル	17 (1.5ppb)	配合せず
テトラデカン	330 (0.04ppm)	配合せず
フタル酸ジ-2- エチルヘキシル	100 (6.3ppb)	配合せず
ダイアジノン	0.29 (0.02ppb)	配合せず
アセトアルデヒド	48 (0.03ppm)	配合せず
フェノプカルブ	33 (3.8ppb)	配合せず

国土交通省

ホルムアルデヒド放散等級

製品名	等級区分	区分記号	放散量 (mg/L)	使用制限	登録団体名
エコフレッシュ	規制対象外	F☆☆☆☆	0.12以下	制限なく使用可	日本塗料工業会
エコフレッシュクリーン	規制対象外	F☆☆☆☆	0.12以下	制限なく使用可	日本塗料工業会

文部科学省

物質名	室内濃度指針値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	エコフレッシュ シリーズ
ホルムアルデヒド	100 (0.08ppm)	配合せず
トルエン	260 (0.07ppm)	配合せず
キシレン	870 (0.2ppm)	配合せず
パラジクロロベンゼン	240 (0.04ppm)	配合せず
エチルベンゼン	3800 (0.88ppm)	配合せず
スチレン(モノマー)	220 (0.05ppm)	配合せず

日本塗料工業会

健康リスクに対する建築用塗料の目標基準 (暫定値)

項目	目標値	エコフレッシュ シリーズ
※芳香族系溶剤	0.10%以下	適合
※TVOC	1.00%以下	適合

※「芳香族系溶剤」「TVOC」の項目を満たすものは「W1 (エマルジョン塗料、VOC対策品)」に相当します。

クリーンな室内環境は優れた性能から生まれます。

塗膜性能1

(JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンペイント1種による物性結果)

項目	A	B	規定
容器の中での状態	合格	合格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。
塗装作業性	合格	合格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
低温安定性 (-5℃)	合格	合格	変質してはならない。
乾燥時間 標準状態	合格	合格	2時間以内
5℃	合格	合格	4時間以内
塗膜の外観	合格	合格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠ぺい率% (白及び淡彩※)	合格	合格	93以上
耐水性	合格	合格	96時間浸したとき異常がないものとする。
耐アルカリ性	合格	合格	48時間浸したとき異常がないものとする。
耐洗浄性	合格	合格	500回の洗浄の耐えるものとする。
促進耐候性	合格	合格	(キセノンランプ240時間照射後) 異常がない。
屋外暴露耐候性	合格	合格	12か月の試験で、膨れ、はがれ及び割れがなく、色の変化と白亜化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。

* 上記のように「エコフレッシュ艶消し」及び「エコフレッシュクリーン艶消し」はJIS K 5663 1種の性能を満たしております。

塗膜性能2

(JIS K 5660 つや有合成樹脂エマルジョンペイントによる物性結果)

項目	A	B	規定
容器の中での状態	合格	合格	硬い塊がなく一様になる。
塗装作業性	合格	合格	支障がない。
塗膜の外観	合格	合格	正常である。
低温安定性 (-5℃)	合格	合格	変質しない。
表面乾燥性 常温乾燥	合格	合格	2時間以内で表面乾燥する。
低温乾燥	合格	合格	4時間以内で表面乾燥する。
隠ぺい率% (白色及び淡彩※)	合格	合格	95以上
鏡面光沢度 (60度)	80	81	70以上
耐水性	合格	合格	異常がない。
耐アルカリ性	合格	合格	異常がない。
耐洗浄性	合格	合格	洗浄に耐える。
耐湿潤冷熱繰返し性	合格	合格	湿潤冷熱繰返しに耐える。
促進耐候性	合格	合格	光沢保持率が60%以上、白亜化の等級は1又は0で、色の変化の程度が見本品に比べて差がない。
屋外暴露耐候性	合格	合格	白亜化の等級は2、1又は0で、割れ、はがれ、膨れ及び穴がなく、色とつやとの変化の程度が見本品に比べて差がない。

* 上記のように「エコフレッシュ艶有り」及び「エコフレッシュクリーン艶有り」はJIS K 5660の性能を満たしております。

A エコフレッシュ 艶消し

B エコフレッシュクリーン 艶消し

A エコフレッシュ 艶有り

B エコフレッシュクリーン 艶有り

※ 淡彩色とは白エナメルを主成分として作った塗料の塗膜に現れる灰色・桃色・クリーム色・うすい緑色・水色などのようなうすい色で、明度が6以上9未満のものをいう。

【標準施工仕様】

(新築)コンクリート、モルタル、スレート、各種ボード

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 ^{※1} (kg/m ²)	塗回数	間隔時間(hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
^{※2} 素地調整 <ul style="list-style-type: none"> ● 下地はよく乾燥させ、含水率10%以下、pH10以下としてください。 ● 付着物は完全に除去し、傷、不陸、目遣いなどは補修調整してください。 									
1	下塗り	水性ミラクシーラーエコクリヤー	既調合	0.10~0.13	1	—	2以上	—	<ul style="list-style-type: none"> ● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
(2)	パテかき研磨	^{※4,5} <ul style="list-style-type: none"> ● 仕上げ用パテを使用し、凹部を中心にへらでパテかきしてください。 ● P220~240のサンドペーパーでパテかき部を中心に均一に研磨してください。 							
3	上塗り	エコフレッシュ	100	0.25~0.30	2	2以上	—	24以上	<ul style="list-style-type: none"> ● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
		清水	0~15	—					
3'	上塗り	エコフレッシュクリーン	100	0.25~0.30	2	2以上	—	24以上	<ul style="list-style-type: none"> ● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
		清水	0~15	—					

※1 「所要量」は塗装条件等により異なりますが、被塗装面に付着させる塗料の「標準塗付量」は、水性ミラクシーラーエコで0.08~0.10kg/m²、エコフレッシュ、エコフレッシュクリーンで0.22~0.24kg/m²となります。各材料の使用数量などを算出する際には、「所要量」を基準としてください。
 ※2 下地の状況に応じて下塗材の選定を行ってください。詳しくは、最寄りの営業所へお問い合わせください。
 ※3 下塗りにはこの他、白色タイプの水性ミラクシーラーエコホワイト (15kg 石油缶) もご使用いただけます。
 ※4 仕上げ用パテが防かび剤を含有する場合、塗膜に支障をきたす可能性がありますので、試験塗りをし、十分に確認した上で本施工に入ってください。
 ※5 パテかき部が他の面と比べ吸い込み差を生じる恐れがある場合は、パテかき部を中心に下塗材を塗付してください。
 ※6 エコフレッシュ、エコフレッシュクリーンの清水での希釈率は、スプレー塗りで「10~15」、刷毛、ローラー塗りで「0~10」となります。
 ※7 防火認定仕様につきましては、最寄りの各営業所へお問い合わせください。なお、防火認定仕様は塗付量が基準となります。「塗付量」は、「実際に塗着している塗装材料の重量」のことであり、「所要量」とは意味合いが異なりますのでご注意ください。

【改修仕様】

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 ^{※1} (kg/m ²)	塗回数	間隔時間(hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
^{※2,3,4} 下地調整 <ul style="list-style-type: none"> ● 旧塗膜に付着している塵、ほこり、汚れなどを除去してください。 ● 旧塗膜に脆弱層がある場合は、これを除去後、補修調整してください。 									
1	下塗り	水性ミラクシーラーエコクリヤー	既調合	0.10~0.30	1~2	2以上	2以上	—	<ul style="list-style-type: none"> ● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
2	上塗り	エコフレッシュ	100	0.25~0.30	2	2以上	—	24以上	<ul style="list-style-type: none"> ● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
		清水	0~15	—					
2'	上塗り	エコフレッシュクリーン	100	0.25~0.30	2	2以上	—	24以上	<ul style="list-style-type: none"> ● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
		清水	0~15	—					

※1 「所要量」は塗装条件等により異なりますが、被塗装面に付着させる塗料の「標準塗付量」は、水性ミラクシーラーエコで0.08~0.24kg/m²、エコフレッシュ、エコフレッシュクリーンで0.22~0.24kg/m²となります。各材料の使用数量などを算出する際には、「所要量」を基準としてください。
 ※2 下地の状況に応じて下塗材の選定を行ってください。詳しくは、最寄りの営業所へお問い合わせください。
 ※3 やに・あくが付着している場合は、中性洗剤など(やに・あくが著しい場合は、アルカリ性洗剤など)で拭き取った後、予めSK水性ヤニ止めシーラー (15kg 石油缶) を塗付してください。
 ※4 かびが付着している場合は、「SKKカビ除去剤#5 (塩素系) (18kg ポリ容器・5kg ポリ容器)」にて拭き取ってください。
 ※5 下塗りにはこの他、白色タイプの水性ミラクシーラーエコホワイト (15kg 石油缶) もご使用いただけます。
 ※6 エコフレッシュ、エコフレッシュクリーンの清水での希釈率は、スプレー塗りで「10~15」、刷毛、ローラー塗りで「0~10」となります。

【塩ビクロス改装仕様】

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 ^{※1} (kg/m ²)	塗回数	間隔時間(hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
^{※2,3,4,5} 下地調整 <ul style="list-style-type: none"> ● ほこり、油污れ、落書きなどは事前に中性洗剤などで拭き取ってください。 ● クロスが剥離している場合は、ボンドで貼り付けたり、類似模様のクロスを貼り付けて補修してください。 									
1	下塗り	水性ミラクシーラーエコホワイト	既調合	0.10~0.13	1	—	2以上	—	<ul style="list-style-type: none"> ● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
2	上塗り	エコフレッシュ	100	0.25~0.30	2	2以上	—	24以上	<ul style="list-style-type: none"> ● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
		清水	0~15	—					
2'	上塗り	エコフレッシュクリーン	100	0.25~0.30	2	2以上	—	24以上	<ul style="list-style-type: none"> ● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
		清水	0~15	—					

※1 「所要量」は塗装条件等により異なりますが、被塗装面に付着させる塗料の「標準塗付量」は、水性ミラクシーラーエコホワイトで0.08~0.10kg/m²、エコフレッシュ、エコフレッシュクリーンで0.22~0.24kg/m²となります。各材料の使用数量などを算出する際には、「所要量」を基準としてください。
 ※2 表面加工 (ラミネート) された塩ビクロス下地の場合は、予めSK水性ヤニ止めシーラー (15kg 石油缶) を塗付してください。
 ※3 紙壁紙や織物壁紙へは使用しないでください。
 ※4 やに・あくが付着している場合は、中性洗剤など(やに・あくが著しい場合は、アルカリ性洗剤など)で拭き取った後、予めSK水性ヤニ止めシーラー (15kg 石油缶) を塗付してください。
 ※5 かびが付着している場合は、「SKKカビ除去剤#5 (塩素系) (18kg ポリ容器・5kg ポリ容器)」にて拭き取ってください。
 ※6 エコフレッシュ、エコフレッシュクリーンの清水での希釈率は、スプレー塗りで「10~15」、刷毛、ローラー塗りで「0~10」となります。

【荷 姿】

- エコフレッシュ (艶消し、3分艶、半艶、艶有り)16kg/石油缶 (標準塗坪: 53~ 64m²/缶) 4kg/石油缶 (標準塗坪:13~16m²/缶)
- エコフレッシュクリーン (艶消し、3分艶、半艶、艶有り)16kg/石油缶 (標準塗坪: 53~ 64m²/缶) 4kg/石油缶 (標準塗坪:13~16m²/缶)
- 水性ミラクシーラーエコ(クリヤー・ホワイト)15kg/石油缶 (標準塗坪: 50~150m²/缶)

注) 上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

(危険情報と安全対策)

製品の取り扱いにはそれぞれの安全データシート (SDS) に従ってください。ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行ってください。

(施工後の注意)

本製品には微量の揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。

【施工上の注意点】

- 水性ミラクシーラーエコ、SK水性ヤニ止めシーラーは、他の水性塗料が混ざるとゲル化することがあります。他の材料との混合や、刷毛、ローラー、エアレスなどの塗装器具の共用は避けるとともに、同じ洗い水での塗装器具の洗浄は行わないでください。
- 上塗材の希釈率は試験塗りなどにより決定し、それ以降は同一の希釈量で使用してください。なお、希釈率は色目及び施工時の気温により変化することがありますのでご了承ください。
- 上塗りにイエロー、レッド、ブルー、グリーン系など彩度の高い色目を塗装する場合は、隠ぺい性を高めるため、予め隠ぺい性の良い共色を塗装してください。
- 濃色や原色に近い色彩は、塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類などが触れる可能性のある部位への施工は避けてください。
- 艶調整品(艶有り以外の、半艶、3分艶、艶消しなど)は、被塗物の形状、膜厚や色目、塗回数、希釈率の差などにより、実際の艶と若干異なって見える場合があります。また、刷毛・ローラー塗装時に塗継ぎ箇所などで艶むらを生じやすい傾向があります。試し塗りの上、本施工に入ってください。
- 既存塗膜の剥離箇所は、既存のパターンに合うように既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行ってください。
- 防かび性は繁殖の抑制の効果を示すものです。施工部位の構造や形状、環境条件などにより、防かび性が十分に発揮されない場合があります。
- かびが付着している場合は、SKKカビ除去剤#5(塩素系)にて拭き取るなど、適切な下地処理をしてから塗装してください。
- 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。
- 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風通しやすさ)や膜厚によって変わります。
- 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- 補修塗りが必要な場合がありますので、補修用に使用塗料の控えを必ずとっておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- 補修塗りの際、仕上がりの違いにより、色目に若干の差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がりを確認した上で希釈量等を決定してください。
- 刷毛で補修塗りを行う際、スプレー塗りやローラー塗りと仕上がりの違いにより、色目に若干の差を生じることがあります。
- シーリング材の上へ施工する場合、シーリング材の種類、材齢により、塗膜が密着しないことや汚染することがあります。詳しくは、最寄りの各営業所までお問い合わせください。
- 間隙が広いなど、大きな動きが予想されるシーリング打設部への塗装は、塗膜がひび割れる可能性がありますので、なるべく避けてください。
- 塗膜の膨れ、剥がれ、白化、しみの発生につながる場合がありますので、著しく結露が生じるような場所での使用は避けてください。
- 最終養生の時間内に、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、剥がれ、白化、しみの発生、艶引けなどにつながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去してください。
- 著しく結露を生じるような場所では、しみが発生することがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装を行う場合は、強制換気の上、溶剤形塗料での塗装を推奨いたします。
- 結露等によりしみが発生した場合は、乾燥後に水拭きなどで除去してください。
- 気温5℃以下、湿度85%以上での施工は原則的に避けてください。施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により、雰囲気温度、被塗面温度を5℃以上にしてください。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
- 材料は規定の範囲内の希釈を厳守し、電動ミキサーなどを用いて内容物が均一になるよう十分に攪拌し、開栓後は速やかに一度に使い切ってください。また材料を保管する場合は、無希釈の材料をしっかりと密栓してから直射日光を避けた冷暗所にて保管し、できるだけ早目に使い切ってください。
- 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。
- 公共建築工事標準仕様[新築・改修]につきましても、最寄りの各営業所にお問い合わせください。



エスケー化研株式会社

本社 大阪府茨木市中穂橋3-5-25 ☎072-621-7733
東京支社 東京都新宿区高田馬場1-31-18 ☎03-3204-6601 国際事業本部 ☎072-621-7727

札幌支店 ☎011-784-4000 千葉支店 ☎043-304-0411 北陸支店 ☎076-266-1041 大阪支店 ☎072-621-7721 高松支店 ☎087-865-5411
仙台支店 ☎022-259-2431 埼玉支店 ☎048-686-2391 名古屋支店 ☎052-561-7712 神戸支店 ☎078-671-0451 福岡支店 ☎092-629-3427
東京支店 ☎03-3204-6601 横浜支店 ☎045-820-2400 京都支店 ☎075-646-3967 広島支店 ☎082-943-5043

旭川営業所 ☎0166-51-8094 水戸営業所 ☎029-251-6515 横浜営業所 ☎045-820-2400 大阪営業所 ☎072-621-7722 福岡営業所 ☎092-622-5561
仙台営業所 ☎022-259-2431 宇都宮営業所 ☎028-657-5555 横浜住宅開発営業所 ☎045-820-5525 大阪住宅開発営業所 ☎072-621-7747 福岡住宅開発営業所 ☎092-622-5562
仙台住宅開発営業所 ☎022-388-8518 東京営業所 ☎03-3204-6601 厚木営業所 ☎046-294-3666 南大阪営業所 ☎072-253-1910 大分営業所 ☎097-555-9081
青森営業所 ☎017-762-3855 東京住宅開発営業所 ☎03-3204-6602 静岡営業所 ☎054-284-1877 神戸住宅開発営業所 ☎078-686-0520 長崎営業所 ☎095-897-0871
盛岡営業所 ☎019-654-8380 東京個人事業部 ☎03-3204-6603 浜松営業所 ☎053-462-7021 姫路営業所 ☎079-281-5311 熊本営業所 ☎096-344-5650
郡山営業所 ☎024-962-7673 千葉営業所 ☎043-304-0411 三河営業所 ☎0564-28-1614 岡山営業所 ☎086-242-5520 鹿児島営業所 ☎099-284-5321
秋田出張所 ☎018-883-0230 千葉住宅開発営業所 ☎043-304-0413 北陸営業所 ☎076-266-1041 広島営業所 ☎082-943-5043 宮崎出張所 ☎0985-61-7779
新潟営業所 ☎025-285-6551 埼玉営業所 ☎048-686-2391 名古屋営業所 ☎052-561-7712 広島住宅開発営業所 ☎082-943-5053 沖縄営業所 ☎098-862-5041
群馬営業所 ☎027-280-6350 埼玉住宅開発営業所 ☎048-686-1598 北陸住宅開発営業所 ☎052-589-6783 山口営業所 ☎083-924-7575
長野営業所 ☎026-239-6210 城東営業所 ☎03-3877-7770 岐阜営業所 ☎058-273-1981 松山営業所 ☎089-958-3780
松本営業所 ☎0263-24-2677 三多摩営業所 ☎042-564-5806 三重営業所 ☎059-254-3777 北九州営業所 ☎093-621-6505

大和根工場・埼玉工場・神奈川工場・名古屋工場・大阪工場・兵庫工場・九州工場

このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。また、このパンフレットに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。特記仕様がある場合は、これを最優先にしてください。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。

URL <https://www.sk-kaken.co.jp>



特約販売店

[製作年月:2022年6月] (220615.Y-18)